

# 第8回府職労中央委員会で 両名の推薦決定



**大阪府知事選挙** 梅田 章二 さん

**大阪市長選挙** わたし考一 さん



**梅田 章二 さん**  
1969年府立北野高校卒業  
業・78年京都大学法学部卒業  
業・82年大阪弁護士会登録、大阪憲法会議幹事長、  
民主法律協会監事

**梅田さん、  
わたしさん  
当選めざし全力を**

橋下知事は、ベイエリア再開発をはじめインフラ整備や大型開発推進を目的とする「大阪都構想」実現には、大阪に二人のリーダーはいらないとして、大阪市の権限や財政を手に入れるため、任期途中で辞任すると表明したことから、11月27日投票で大阪府知事選挙と大阪市長選挙の同日選挙がほぼ確定しています。府職労は、関西財界奉仕でなく、府民・市民が主人公の自治体をめざす立場から知事選挙には「明るく民主大阪府政をつくる会」推薦の梅田章二さん、大阪市長選挙には「大阪市をよくなる会」推薦のわたし考一さんの両名を推薦し、当選めざし全力をあげることとしています。

**わたし考一 さん**  
宮崎県立都城泉ヶ丘高校卒業  
業・大阪工業大学II部電子工学科卒業、旭民主商工会事務局次長・大阪市をよくなる会市民生活本部長

## 10・4 大阪府民大集合

いのち・くらし第一 大阪から政治を変えよう

日時) 10月4日(火) 18:00開場 18:30開会  
場所) なんば府立体育会館  
主催) 明るい民主大阪府政をつくる会  
大阪市をよくなる会

**橋下VS平松は、  
財界奉仕、府民いじめ  
の競い合い**

マスコミ報道は、橋下VS平松という意図的な描き方をしていますが、両者の4年間は、「財政再建プログラム」「財政構造改革プラン」や「市政改革マニフェスト」で、職員には、賞金・労働条件引き下げと福祉・医療・教育切り捨ての府民・市民いじめという共通した府政・市政運営でした。財界奉仕、府民・市民いじめという同じ土俵のうえに立ち「対決ポーズ」を取っているにすぎません。

**府民要求は、  
いかに医療の充実**

世論調査によれば、「大阪都構想」を選挙の

争点と考えている府民・市民は少数です。長引く不況のもとで、くらしと雇用の改善や財政が厳しくても医療・福祉・教育の充実を自治体に望んでいます。「府庁は大手前・成人病Cは森ノ宮がええ」をテーマにした住民集会や泉州の地域医療を守る会が開催した集会には、地元の市民が多数参加し、「大阪府はいのちを守れ」「大阪府からの押しつけのまちづくりは許さない」などの草の根の運動が府下各地で広がっています。橋下強権府政に終止符を打ち、仕事にやりがいと誇りを取り戻す選挙でもあります。すべての職員のみならずのご協力をお願いいたします。

# 橋下知事・「大阪維新の会」 言いなりの職員づくりを許すな

9月28日、「大阪維新の会」が進めている「職員基本条例」「教育基本条例」の撤回めざす学習決起集会が開催されました。この集会は、府職労、大阪市労組、堺市職労、大阪自治労連の共催で約2,000名の参加者の熱気に包まれ、たたかう決意溢れる集会となりました。

**任命権者の裁量侵害は地公法違反**

**軍隊式職場で府民が望む仕事ができるのか**

集会は、大原真大阪自治労連副委員長の主催者あいさつの後、大阪自治労連・護国事務局長の城塚健之介から「職員基本条例案」の問題点について詳細な報告が行われました。

**職務命令絶対主義、  
厳罰主義の条例案**

城塚弁護士は、条例案全体の特徴として、「志士気

取りの自己陶醉、最高規範と位置づける新憲法を制定するかの気分で作成」としながら、職務命令絶対主義、厳罰主義、成果のみ主義など一般職員を敵視する高圧的な内容であり、民間の労務管理や労働実態を美化する点にも、「二元代表制」や「公務員の身分保障」「科学的人事行政」など国民主権を謳った憲法が保障する地方自治・公務員

また、「職務命令違反に対する処分」として、懲戒処分とは別に条項を起していることに対し、恐怖支配を貫徹したいという意志があらわれであり、任命権者の裁量を侵害している組織改廃による分限処分



## 公務労働こそ住民生活の担い手だ!! 「職員基本条例」撤回めざす学習決起集会



報告する城塚弁護士

最後に、大阪府民の望んでいるものは、「無駄遣いのない親切的な行政ではないか」「パワハラ」の蔓延する軍隊式職場にして親切的な行政は実現できるのか」と集会参加者に問いかけ、これまで府民のため奮闘してきたことに自信を持ち、廃案めざし、府民に訴えようと呼びかけました。

**府職労、大阪市  
労組、堺市職労  
から決意表明**

集会は、その後、大阪維新の会が条例案を提案しようとしている3つの職場から、それぞれたたかう決意がかたられるとともに、行動提起が行われ、大阪府下の全ての公務労働者、教育労働者の団結と広範な府民との共同したとりくみで、橋下知事・大阪維新の会の攻撃を跳ね返し、来るべき大阪府知事・大阪市長のダブル選挙で、梅田民主府政、渡司民主市政実現に全力をあげよう、と集会参加者全員で決意を固めました。